Brangista

2026年９月期　決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月16日

上 場 会 社 名	株式会社ブランジスタ	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	6176	URL	https://www.brangista.com/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	岩本　恵了
問合せ先責任者	（役職名） 取締役管理本部長	（氏名）	吉藤　淳　　TEL　03-6415-1183
定時株主総会開催予定日	2026年12月17日	配当支払開始予定日	2026年12月18日
有価証券報告書提出予定日	2026年12月16日		

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（動画配信）

（百万円未満切捨て）

１．2026年９月期の連結業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	5,384	3.6	1,451	26.0	1,365	21.9	2,590	294.3
2025年９月期	5,196	7.8	1,151	21.1	1,120	18.6	656	8.3

（注）包括利益　2026年９月期　3百万円（△99.9%）　2025年９月期　2,939百万円（76.6%）

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年９月期	181.63	―	41.0	15.4	27.0
2025年９月期	49.80	―	13.8	16.3	22.2

（参考）持分法投資損益　2026年９月期　―百万円　2025年９月期　―百万円

（注）潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年９月期	8,975	6,797	74.2	460.19
2025年９月期	8,791	6,099	67.9	465.70

（参考）自己資本　2026年９月期　6,659百万円　2025年９月期　5,970百万円

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年９月期	430	2,389	462	5,049
2025年９月期	602	△60	△160	1,767

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年９月期	―	0.00	―	10.00	10.00	128	20.1	2.7
2026年９月期	―	25.00	―	40.00	65.00	940	35.8	14.0
2027年９月期(予想)	―	0.00	―	30.00	30.00		48.2	

（注）１．2026年９月期における１株当たり配当金につきまして、15円00銭から65円00銭に変更しております。詳細につきましては、2026年３月２日に公表いたしました「配当予想の修正(特別配当及び中間配当の実施)に関するお知らせ」をご覧ください。
２．2025年９月期期末配当金の内訳：普通配当０円00銭、記念配当10円00銭
３．2026年９月期中間配当金の内訳：普通配当０円00銭、特別配当25円00銭
４．2026年９月期期末配当金の内訳：普通配当15円00銭、特別配当25円00銭

３．2027年９月期の連結業績予想（2026年10月１日～2027年９月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	5,700	5.9	1,500	3.4	1,450	6.2	900	△65.3	62.20

（注）第２四半期（累計）の業績予想は行っておりません。詳細は４ページ「１．経営成績等の概況（４）今後の見通し」をご覧ください。

※　注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　ー社（社名）ー　　、除外　　ー社（社名）ー

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年９月期	14,575,300株	2025年９月期	14,575,300株
②　期末自己株式数	2026年９月期	104,988株	2025年９月期	1,754,988株
③　期中平均株式数	2026年９月期	14,261,979株	2025年９月期	13,190,154株

（参考）　個別業績の概要

１．2026年９月期の個別業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績　　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	712	27.0	477	50.8	410	39.2	2,073	ー
2025年９月期	561	9.5	316	3.1	294	△73.6	168	△83.6

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円　銭	円　銭
2026年９月期	145.42	ー
2025年９月期	12.76	ー

（注）　潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
2026年９月期	7,606	5,920	77.8	409.17
2025年９月期	8,022	5,749	71.7	448.45

（参考）自己資本　　2026年９月期　　5,920百万円　　2025年９月期　　5,749百万円

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料４ページ「１．経営成績等の概況（４）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 3
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）今後の見通し …… 4
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 4
３．連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）連結貸借対照表 …… 5
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 7
（連結損益計算書） …… 7
（連結包括利益計算書） …… 8
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 9
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 11
（追加情報） …… 11
（セグメント情報等の注記） …… 12
（１株当たり情報） …… 13
（重要な後発事象） …… 14

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善や個人消費の持ち直し、インバウンド需要の下支えなどを背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、円安基調の継続や中東情勢に伴う原油価格の変動、物価上昇などが企業活動や個人消費に与える影響が懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、「プロモーション支援事業」「メディア事業」「ソリューション事業」の業容拡大に努めてまいりました。

当連結会計年度においては、４期連続の増収増益を達成し、過去最高業績を更新いたしました。プロモーション支援事業がセグメント利益10億円を突破し、メディア事業におきましても前期比75.8％の増益と高成長を続けており当社グループの継続成長を実現できる基盤を確立しております。

以上の結果、当連結会計年度におきましては、売上高5,384百万円(前年同期比3.6％増)、営業利益1,451百万円(同26.0％増)、経常利益1,365百万円(同21.9％増)、親会社株主に帰属する当期純利益2,590百万円(同294.3％増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

［プロモーション支援事業］

プロモーション支援事業では、タレントを起用した企業プロモーション支援プロジェクト「アクセルジャパン」を提供しております。

当連結会計年度においては、事業開始以降増収増益、過去最高業績の更新を続けており、当第４四半期連結会計期間においては四半期過去最高業績を更新いたしました。新規売上の拡大を加速させるべく、全国の地域金融機関との提携を増加させており、紹介案件数の増加に取り組んでおります。また、獲得効率の良い更新売上の順調な増加によって、四半期過去最高の利益率を更新いたしました。

以上の結果、プロモーション支援事業は、売上高2,274百万円(前年同期比10.6％増)、セグメント利益1,000百万円(同10.1％増)となりました。

［メディア事業］

メディア事業では、ウェブの表現力や利便性を活かした無料で読める電子雑誌を制作・発行し、電子雑誌への広告掲載や、企業のブランド価値向上を目的とした電子雑誌の制作受託サービスを提供しております。

当連結会計年度においては、主力の旅行電子雑誌である「旅色」において、宿泊施設や飲食店などの民間企業からの売上が好調に推移したことなどを背景に、過去最高益を達成いたしました。また、地方自治体とのタイアップ売上が当第４四半期連結会計期間に大幅回復したことで、同連結会計期間において過去最高業績となり、更なる中長期的な成長を実現すべく、新たなサービスの準備を進めながらも、業績が好調に推移いたしました。

以上の結果、メディア事業は、売上高2,245百万円(前年同期比9.0％増)、セグメント利益521百万円(同75.8％増)となりました。

［ソリューション事業］

ソリューション事業では、ＥＣサポートやウェブサイト制作・運営等の各種ソリューションサービスを提供しております。

当連結会計年度においては、３Ｄホログラム映像演出サービス等のスポット案件の減少に伴い、減収いたしました。一方で、ＥＣサイトの運営代行などを行うＥＣサポート関連サービスは安定した推移を維持しており、当社グループ業績における安定的な収益基盤となっております。

以上の結果、ソリューション事業は、売上高790百万円(前年同期比20.9％減)、セグメント利益104百万円(同26.5％減)となりました。

（２）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は8,975百万円となり、前連結会計年度末に比べて184百万円の増加となりました。当連結会計年度における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

(流動資産)

流動資産は7,713百万円となり、前連結会計年度末に比べて3,957百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の売却等に伴い、現金及び預金が3,280百万円増加したことや、売掛金及び契約資産が619百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産は1,261百万円となり、前連結会計年度末に比べて3,773百万円の減少となりました。これは主に、無形固定資産が10百万円増加した一方で、保有株式の売却に伴い投資有価証券が3,750百万円、繰延税金資産が41百万円減少したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債は1,739百万円となり、前連結会計年度末に比べて572百万円の増加となりました。これは主に、未払金が44百万円、契約負債が26百万円、賞与引当金が24百万円減少した一方で、未払法人税等が729百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債は438百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,086百万円の減少となりました。これは、繰延税金負債が953百万円、長期借入金が133百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は6,797百万円となり、前連結会計年度末に比べて697百万円の増加となりました。これは主に、保有株式の売却に伴いその他有価証券評価差額金が2,641百万円の減少があった一方で、親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴い利益剰余金が2,100百万円、自己株式の処分による1,174百万円が増加したことによるものであります。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の期末残高は5,049百万円となり、前連結会計年度末に比べて3,281百万円の増加となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は430百万円(前年同期は602百万円の収入)となりました。これは主に、投資有価証券売却益計上に伴う減少2,519百万円、売上債権の増加による減少618百万円や、法人税等の支払いによる減少287百万円があった一方で、税金等調整前当期純利益3,880百万円の計上があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は2,389百万円(前年同期は60百万円の支出)となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出50百万円、無形固定資産の取得による支出52百万円があった一方で、投資有価証券の売却による収入2,519百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は462百万円(前年同期は160百万円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払に伴う488百万円、長期借入金の返済による支出233百万円があった一方で、自己株式の売却による収入1,229百万円があったことによるものであります。

（４）今後の見通し

プロモーション支援事業では、新規売上の増加を目的とした金融機関パートナーの提携拡大と連携強化に、引き続き取り組んでまいります。地域密着型の新プランの提供を開始し、より全国の地域企業のニーズに沿ったサービス環境を整え、市場拡大と紹介案件数の増加を目指してまいります。更新売上に関しましては、利用件数の増加に伴う体制の強化を行うことで契約更新率の向上に努めてまいります。また、契約更新件数の更なる増加と、拡張した広告表現を実現する高単価プランへの移行促進による顧客単価の向上を図り、事業開始以降継続している増収増益を実現させてまいります。

これにより、2027年９月期の売上高を2,400百万円と見込んでおります。

メディア事業では、順調に拡大するＢｔｏＢの盤石な収益基盤を維持しながら、更なる中長期的な成長を実現すべく、２つのＢｔｏＣサービスを開始いたします。一つ目は、2026年９月より取り組んでおりました「旅色」の予約機能を、本格稼働いたします。予約可能な宿泊施設数の増加を加速させ、2007年から蓄積してまいりました「旅色」の豊富なコンテンツを活用した独自の予約機能を提供いたします。これによって、利用者の利便性や満足度の向上だけでなく、宿泊施設周辺の飲食店やレジャー施設などへの送客につなげ、広告掲載料売上の増加も図ってまいります。二つ目は、丸紅株式会社から事業譲受を決定した、現地決済型ふるさと納税サービス「ふるさtoらべる」の提供を、2027年１月から開始いたします。すでに、全国で700件の施設と86の自治体が参加しており、「旅色」でお取引がある宿泊施設や自治体への提案を促進することで、効率的に参画施設、対象自治体を増加させてまいります。これまでにない、新たな収益モデルの確立による業績の拡大と地域活性化に貢献してまいります。

こうした取り組みを背景に、2027年９月期の売上高は2,400百万円と見込んでおります。

ソリューション事業では、ＥＣサポート関連サービスの拡充と共に、資本提携した台湾のＥＣ支援大手であるH.H. GALAXY Co., LTD.が保有する、東南アジアのネットワークを活用したＥＣサポートサービスを、国内外で展開いたします。これによって、新規顧客の獲得に努め、市場拡大による業績の向上を図ってまいります。

これらを踏まえ、2027年９月期の売上高を800百万円と見込んでおります。

それらの結果、次期(2027年９月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高5,700百万円、営業利益1,500百万円、経常利益1,450百万円、親会社株主に帰属する当期純利益900百万円を見込んでおります。

上記見通しは、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年９月30日)	当連結会計年度 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,767,883	5,048,543
売掛金及び契約資産	1,967,730	2,586,956
前払費用	112,327	180,348
その他	20,762	17,700
貸倒引当金	△112,696	△119,801
流動資産合計	3,756,008	7,713,747
固定資産		
有形固定資産		
建物	26,542	26,590
減価償却累計額	△14,419	△15,931
建物（純額）	12,122	10,658
工具、器具及び備品	93,043	98,366
減価償却累計額	△72,035	△77,595
工具、器具及び備品（純額）	21,007	20,771
有形固定資産合計	33,130	31,429
無形固定資産	88,667	99,049
投資その他の資産		
投資有価証券	4,759,112	1,008,802
繰延税金資産	104,008	62,588
その他	50,096	59,487
投資その他の資産合計	4,913,217	1,130,877
固定資産合計	5,035,016	1,261,356
資産合計	8,791,024	8,975,104

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年９月30日)	当連結会計年度 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	153,073	195,462
短期借入金	100,000	100,000
１年内返済予定の長期借入金	233,129	133,196
未払金	161,009	116,337
未払法人税等	176,103	905,398
契約負債	120,433	93,524
預り金	15,383	14,483
賞与引当金	118,029	93,772
その他	89,701	87,679
流動負債合計	1,166,864	1,739,855
固定負債		
長期借入金	425,605	292,009
繰延税金負債	1,099,360	146,058
固定負債合計	1,524,965	438,067
負債合計	2,691,829	2,177,922
純資産の部		
株主資本		
資本金	621,052	621,052
資本剰余金	1,021,448	1,076,465
利益剰余金	2,306,218	4,406,594
自己株式	△1,248,947	△74,715
株主資本合計	2,699,770	6,029,397
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,265,378	623,598
為替換算調整勘定	5,330	6,138
その他の包括利益累計額合計	3,270,709	629,737
非支配株主持分	128,714	138,046
純資産合計	6,099,194	6,797,181
負債純資産合計	8,791,024	8,975,104

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
売上高	5,196,705	5,384,370
売上原価	1,433,825	1,437,232
売上総利益	3,762,880	3,947,138
販売費及び一般管理費	2,611,169	2,495,952
営業利益	1,151,710	1,451,185
営業外収益		
受取利息	2,077	11,104
雑収入	1,417	3,412
営業外収益合計	3,494	14,516
営業外費用		
支払利息	5,130	8,123
自己株式取得費用	1,433	－
租税公課	－	31,744
為替差損	793	1,162
支払手数料	27,509	－
株式交付費	－	30,978
寄付金	－	27,500
雑損失	60	560
営業外費用合計	34,928	100,068
経常利益	1,120,277	1,365,634
特別利益		
投資有価証券売却益	－	2,519,383
特別利益合計	－	2,519,383
特別損失		
固定資産除却損	5,109	4,859
投資有価証券評価損	52,503	－
特別損失合計	57,613	4,859
税金等調整前当期純利益	1,062,663	3,880,157
法人税、住民税及び事業税	248,128	989,036
法人税等調整額	102,746	246,451
法人税等合計	350,874	1,235,488
当期純利益	711,788	2,644,669
非支配株主に帰属する当期純利益	54,872	54,332
親会社株主に帰属する当期純利益	656,915	2,590,337

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自　2024年10月１日 至　2025年９月30日)	当連結会計年度 (自　2025年10月１日 至　2026年９月30日)
当期純利益	711,788	2,644,669
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,226,732	△2,641,779
為替換算調整勘定	1,446	808
その他の包括利益合計	2,228,178	△2,640,971
包括利益	2,939,966	3,697
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,885,094	△50,634
非支配株主に係る包括利益	54,872	54,332

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自　2024年10月１日　至　2025年９月30日)

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	621,052	1,021,448	1,649,302	△771,073	2,520,729
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			656,915		656,915
自己株式の取得				△477,874	△477,874
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	656,915	△477,874	179,041
当期末残高	621,052	1,021,448	2,306,218	△1,248,947	2,699,770

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,038,646	3,884	1,042,531	73,841	3,637,102
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益					656,915
自己株式の取得					△477,874
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2,226,732	1,446	2,228,178	54,872	2,283,050
当期変動額合計	2,226,732	1,446	2,228,178	54,872	2,462,092
当期末残高	3,265,378	5,330	3,270,709	128,714	6,099,194

当連結会計年度(自　2025年10月１日　至　2026年９月30日)

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	621,052	1,021,448	2,306,218	△1,248,947	2,699,770
当期変動額					
剰余金の配当			△489,960		△489,960
親会社株主に帰属する当期純利益			2,590,337		2,590,337
自己株式の処分		55,017		1,174,232	1,229,250
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	55,017	2,100,376	1,174,232	3,329,626
当期末残高	621,052	1,076,465	4,406,594	△74,715	6,029,397

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	3,265,378	5,330	3,270,709	128,714	6,099,194
当期変動額					
剰余金の配当					△489,960
親会社株主に帰属する当期純利益					2,590,337
自己株式の処分					1,229,250
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,641,779	808	△2,640,971	9,332	△2,631,639
当期変動額合計	△2,641,779	808	△2,640,971	9,332	697,986
当期末残高	623,598	6,138	629,737	138,046	6,797,181

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,062,663	3,880,157
減価償却費及びその他の償却費	39,829	51,952
為替差損益（△は益）	－	660
固定資産除却損	5,109	4,859
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△2,519,383
投資有価証券評価損益（△は益）	52,503	－
売上債権の増減額（△は増加）	△335,060	△618,961
前払費用の増減額（△は増加）	4,549	△97,989
仕入債務の増減額（△は減少）	13,911	42,297
未払金の増減額（△は減少）	△980	△39,862
契約負債の増減額（△は減少）	△19,227	△26,908
預り金の増減額（△は減少）	△3,668	△900
貸倒引当金の増減額（△は減少）	24,581	4,433
賞与引当金の増減額（△は減少）	△6,364	△24,257
未払又は未収消費税等の増減額	△19,703	△3,303
その他	7,441	62,264
小計	825,584	715,058
利息の受取額	2,077	11,104
利息の支払額	△5,130	△8,123
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△219,770	△287,276
営業活動によるキャッシュ・フロー	602,761	430,762
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,477	△16,658
無形固定資産の取得による支出	△48,913	△52,549
投資有価証券の取得による支出	△4,603	△50,000
投資有価証券の売却による収入	－	2,519,580
敷金及び保証金の差入による支出	△2,400	△1,413
敷金及び保証金の回収による収入	4,639	3,000
その他	－	△12,566
投資活動によるキャッシュ・フロー	△60,754	2,389,391
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	600,000	－
長期借入金の返済による支出	△281,465	△233,529
自己株式の取得による支出	△479,308	－
配当金の支払額	－	△488,670
非支配株主への配当金の支払額	－	△45,000
自己株式の売却による収入	－	1,229,250
財務活動によるキャッシュ・フロー	△160,773	462,050
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,440	△493
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	382,674	3,281,711
現金及び現金同等物の期首残高	1,385,209	1,767,883
現金及び現金同等物の期末残高	1,767,883	5,049,594

（５）連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年９月10日開催の取締役会において、SBIホールディングス株式会社、SBINM合同会社及び当社との間で資本業務提携（以下「本資本業務提携」といいます。）に関する契約を締結し、本資本業務提携契約に基づき、2025年10月１日にSBINM合同会社を割当先とする第三者割当による自己株式1,150,000株の処分を行いました。また、2026年２月20日開催の取締役会決議に基づき、2026年３月９日に株式会社NEXYZ.Groupを割当先とする第三者割当による自己株式500,000株の処分を行いました。

この処分により、当連結会計年度において資本剰余金が55,017千円増加し、自己株式が1,174,232千円減少しており、当連結会計年度末において資本剰余金が1,076,465千円、自己株式が74,715千円となっております。

(追加情報)

当社は、2026年８月27日開催の取締役会において、当社連結子会社である株式会社旅色トラベルを通じて、丸紅株式会社が運営する現地決済型ふるさと納税事業「ふるさtoらべる」事業（以下、「本譲受」といいます。）を譲り受けることを決議いたしました。

１．譲受事業の理由

当社グループは、旅行ウェブマガジン「旅色」を中心とするメディア事業において、全国８か所の営業拠点を通じた7,000件以上の掲載施設及び延べ300以上の地方自治体とのタイアップ実績を基盤に、観光による地方創生を推進してまいりました。

一方、譲受対象である「ふるさtoらべる」事業は、旅館・ホテル等の観光施設に特化した現地決済型ふるさと納税サービスであり、地域経済の活性化及び宿泊施設の発展に寄与する高い成長性を有しております。

取引先（地方自治体・宿泊施設）及び利用者（旅行客）の顧客基盤が当社グループのメディア事業と合致しており、極めて高い親和性と事業シナジーが見込まれることから、今般、本譲受を決定いたしました。今後は当社グループの営業・運営リソースを最大限に活用し、サービスのさらなる普及・拡大と企業価値の向上に努めてまいります。

２．本譲受の概要

（１）譲受先

株式会社旅色トラベル（当社連結子会社）

（２）譲受対象事業

旅館・ホテル・ゴルフ場等の施設利用に特化した現地決済型ふるさと納税サービス「ふるさtoらべる」の運営事業

（３）事業譲受日

2026年12月31日（予定）

（４）事業譲受の法的形式

現金を対価とする事業譲受

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1　報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、セグメント商品・サービスの内容の類似性等を考慮して報告セグメントを区分しており、「プロモーション支援事業」「メディア事業」「ソリューション事業」の３つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの事業内容は以下の通りであります。

報告セグメント	属するサービスの内容	主要な事業会社
プロモーション支援事業	タレントを起用した企業プロモーション支援 プロジェクト「アクセルジャパン」の提供	㈱ブランジスタエール ㈱ブランジスタメディア ㈱ブランジスタソリューション
メディア事業	無料で読める電子雑誌を制作・発行 電子雑誌への広告掲載及び制作受託の提供	㈱ブランジスタメディア ㈱旅色トラベル
ソリューション事業	ＥＣサポートやウェブサイト制作・運営等の 各種ソリューションサービスの提供	㈱ブランジスタソリューション

2　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益をベースとした数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自　2024年10月１日　至　2025年９月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)１	合計	調整額(注)２	連結財務諸表計上額
	プロモーション支援事業	メディア事業	ソリューション事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	2,055,535	2,060,194	998,407	5,114,138	82,567	5,196,705	－	5,196,705
外部顧客への売上高	2,055,535	2,060,194	998,407	5,114,138	82,567	5,196,705	－	5,196,705
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	183	858	1,041	78,443	79,484	△79,484	－
計	2,055,535	2,060,378	999,265	5,115,179	161,010	5,276,190	△79,484	5,196,705
セグメント利益	909,226	296,756	142,417	1,348,399	49,841	1,398,240	△246,530	1,151,710
その他の項目								
減価償却費	3,123	30,316	1,938	35,379	－	35,379	4,449	39,829

(注) １．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、㈱ブランジスタメディアにおけるメディア事業以外の各種受託事業、台湾子会社博設技股份有限公司における海外での制作受託事業等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△246,530千円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

４．セグメント資産については、報告セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。

当連結会計年度(自　2025年10月１日　至　2026年９月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)１	合計	調整額(注)２	連結財務諸表計上額
	プロモーション支援事業	メディア事業	ソリューション事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	2,274,102	2,244,937	790,597	5,309,636	74,733	5,384,370	－	5,384,370
外部顧客への売上高	2,274,102	2,244,937	790,597	5,309,636	74,733	5,384,370	－	5,384,370
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	458	120	578	93,206	93,785	△93,785	－
計	2,274,102	2,245,395	790,717	5,310,215	167,940	5,478,155	△93,785	5,384,370
セグメント利益	1,000,795	521,801	104,663	1,627,260	61,900	1,689,160	△237,975	1,451,185
その他の項目								
減価償却費	5,534	39,139	3,151	47,824	－	47,824	4,127	51,952

(注) １．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、㈱ブランジスタメディアにおけるメディア事業以外の各種受託事業、台湾子会社博設技股份有限公司における海外での制作受託事業等を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額△237,975千円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
３．顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。
４．セグメント資産については、報告セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。

(１株当たり情報)

	前連結会計年度 (自　2024年10月１日 至　2025年９月30日)	当連結会計年度 (自　2025年10月１日 至　2026年９月30日)
１株当たり純資産額	465.70円	460.19円
１株当たり当期純利益金額	49.80円	181.63円
潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額	－円	－円

(注) １．潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
２．１株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自　2024年10月１日 至　2025年９月30日)	当連結会計年度 (自　2025年10月１日 至　2026年９月30日)
１株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	656,915	2,590,337
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	656,915	2,590,337
普通株式の期中平均株式数(株)	13,190,154	14,261,979

(注)　潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

(子会社株式の一部譲渡)

当社は、2026年８月27日開催の取締役会において、当社連結子会社である株式会社ブランジスタソリューション(以下、「ブランジスタソリューション」といいます。)と、台湾のTaipei Exchange(TPEx)上場企業であり、台湾のＥＣ支援大手であるH.H. GALAXY Co., LTD.(TPEx:2949、以下、「ＨＨＧ」といいます。)との提携強化を目的として、当社が保有するブランジスタソリューションの株式の一部をＨＨＧへ譲渡いたしました。

なお、株式譲渡後も、ブランジスタソリューションは引き続き当社連結子会社であり、子会社の異動はありません。

１．株式売却の目的

台湾のＥＣ支援大手ＨＨＧとの提携を強化し、日本進出支援や東南アジア販売網の活用を深めグループ全体の企業価値最大化を図るため。

２．譲渡する相手会社の名称

H.H. GALAXY Co., LTD.

３．譲渡の時期

2026年10月１日

４．当該子会社の概要

(１)名称:株式会社ブランジスタソリューション

(２)事業の内容:ＥＣ・通販企業支援
ＷＥＢコンサルティング
ＳＮＳ支援サービス
オリジナル商品開発及びＥＣサイト販売

(３)当社との取引関係:管理業務の受託等

５．譲渡株式数及び譲渡前後の所有株式の状況、譲渡価額、譲渡損益

(１)譲渡株式数及び譲渡前後の所有株式の状況

① 譲渡株式数:60株

② 譲渡後の持株比率:70％

(２)譲渡価額:480,000千円

(３)譲渡損益:本株式譲渡後も対象会社は当社の連結子会社であるため、翌連結会計年度の資本剰余金の変動が見込まれます。